

「小中学生の家庭・生活状況に関するアンケート」ご協力のお願い

この度、練馬区立小中学校に通っている小学6年生および中学2年生を対象に、学校や家庭での生活の中で抱える悩みや困りごとなどをお聞きし、その解決に必要な支援策を検討するためにアンケート調査を実施させていただくことといたしました。

子どもたちは、年齢や成長の度合いよりも重い責任や負担を負うことによって、悩みや困りごとを抱えている場合もあります。練馬区では、そうした子どもたちへの支援を充実していく考えです。お子さまの回答を参考として、より良い支援を検討していくために、学校のご協力をいただき、できるだけ多くのご意見をお聞きしたいと考えています。

なお、調査は無記名で行い、回答内容は全て統計的に処理しますので、お子さまの回答によって個人が特定されたり、外部に知られたりすることはありません。






また、回答しなくてもお子さまに不利益は全くありません。ご回答いただける場合でも、回答しにくい質問は答えなくてもかまいません。回答したり、回答しなかったりする場合に生じる個々の回答時間の差にも配慮しながら無理のない範囲でお答えいただけるよう実施させていただきます。

調査の実施についてご不明な点がございましたら下記連絡先にお問い合わせください。

◆◇調査の概要◆◇

- 調査は、令和4年6月22日に実施します。
- 所要時間 10～20分程度です。
- 主な調査項目として、学校や家庭での生活の状況、悩みや困りごと、相談相手の有無、また必要な支援等をお聞きします。
- 本調査は学校で実施します。

※「ヤングケアラー」とは、法令上の定義はありませんが、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども」のことです。以下は、ヤングケアラーを例示したものです。

<p>障害や病気のある家族に代わり、買い物や料理、掃除など家事をしている</p> 	<p>家族に代わり、幼いきょうだい等の世話をしている</p> 	<p>障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている</p> 	<p>目の離せない家族の見守りや声掛けなどの気遣いをしている</p> 	<p>日本語が第一言語でない家族や障害がある家族のために通訳をしている</p> 
--	--	--	---	---

※イラストは厚生労働省のホームページから転載しています。

【本調査に関わる問い合わせ先】

練馬区教育委員会事務局教育振興部

学校教育支援センター 支援調整係

電話 03-6385-9911 (平日 9時～17時)